

## 第37回全国教誨師大会（第43回広島矯正管区教誨師 研修大会併催）研修事業評価委員会議事録

### 1 日 時

平成30年11月9日（金）午後2時00分から午後4時30分まで

### 2 場 所

広島刑務所表庁舎3階会議室

### 3 出席者

#### (1) 事業者

大会実行委員長	高 橋 哲
大会実行副委員長	吉 木 祥 徳
大会実行副委員長	安 部 恵 証
大会実行委員会事務局長	日 下 正 実
大会実行委員会事務局次長	佐 藤 元 宣
大会実行委員会顧問	山 根 眞 三
大会実行委員会総務副部長	前 田 教 夫
大会実行委員会財務副部長	戸 島 崇 文
大会実行委員会渉外部長	福 島 達 暁
大会実行委員会研修部長	小 林 克 哉
大会実行委員会研修副部長	森 下 峯 子
大会実行委員会記録副部長	月 下 美 孝

#### (2) 外部関係者

広島矯正管区成人第二課係長	尾 濱 弘 敏
広島矯正管区成人第二課事務官	竹 村 唯
広島刑務所統括矯正処遇官	岡 田 茂 樹
広島刑務所主任矯正処遇官	遠 藤 昭 広
広島刑務所矯正処遇官	空 田 泰 之
広島刑務所矯正処遇官	檜 山 敦 郎

### 4 議 事 内 容

#### (1) 事前準備について(総務部)

- ・ 事務局に事務処理用でパソコンを準備した方が、連絡調整がスムーズであった。  
FAXでは、送受信エラー等で手間であった。

#### (財務部)

- ・ 事前準備については、入金・支出とも支障なくできた。

(渉外部)

- ・ 前回大会の会場と同じに選定したことで、ホテル側も要領についてある程度知識があったことで、準備が支障なくできた。
- ・ 参加者の宿泊ホテルの選定、シングルとツインの宿泊室の選定も支障なく振り分けることができた。

(研修部)

- ・ 研修内容に即した講師選定、決定までが大変であった。
- ・ 講師との会食したことで、コミュニケーションがうまくいった。
- ・ 講師との打ち合わせ等は、支障なくいった。
- ・ 研修「テーマ」や研修「内容」を研修部に任せられたのが良かった。
- ・ 3年前から起草案について時間を十分に掛け、練り上げたことがよかった。

(記録部)

- ・ 支障なく準備できた。

(その他)

- ・ 総裁の接遇する準備には、特段の支障はなかった。
- ・ 印刷に係る次回検討事項として、大会専用のコピー機をレンタルし、用紙も含めた額を予算化しておくこと。矯正施設のコピー機を間借りした状態では、矯正施設との間でインク代、用紙代等費用の面で不明瞭な区分けとなり、何かと不都合が生じることが懸念される。

総評としては、各部会において各部の意見や詳細方針を任せ、役員会において承認という形が徹底されたことで、各部の部員が主体的に準備を行ったことから、研修会開催する上で、特段支障はなかった。

(2) 大会当日について

(総務部)

- ・ 司会アナウンスをもっと上手に振る舞えたらよかった。
- ・ 大会進行については、トイレ渋滞、喫煙所の渋滞があったので、時間どおりに進行したことで、結果的にはよかった。
- ・ レセプション時の食事が大量に残っていたので残念。

(財務部)

- ・ ご祝儀や払い戻し等など現金の受け渡しも支障なくできた。
- ・ 講師謝金等を当方が支払い、先方に領収書を頂く方の領収書が準備不足であることが当日発覚したが、上手にカバーすることができた。
- ・ 大会2日目の参加人数が多くてよかった。

(渉外部)

- ・ ホテルチェックイン作業も特設受付を広く設置することで、渋滞も最小限で抑えることができた。
- ・ レセプションにおいて、「ことのは会」の演奏をしていただいたが、乾杯後ということで、とても良い演奏にもかかわらず静かに拝聴していただくことができなくて残

念であった。

- ・ 今後は、レセプションをもっと簡略化した方がよいという印象が浮かんた。(研修部)
- ・ 起草委員会の開催準備に時間的ゆとりがあり、会場内の席次の変更、ホワイトボード等の準備物の確認をしっかりとすることができた。
- ・ 研修部員の各役割分担を明確にしておくことで、スムーズな進行ができた。
- ・ 膨大な情報量がある矯正局長の基調講演時間は、45分間では短いと感じた。
- ・ 講師としての矯正局長をやはり教誨師が接遇した方がよかったと感じる。
- ・ シンポジウムで、フロアーの質問意見をとるよりは、3人の講師の話をお聞きした方がよかったと終わってから感じる。

(記録部)

- ・ 記念写真を撮影する際のタイムスケジュールが難しかった。

総評としては、大会運営マニュアルを作成し、教誨師及び応援施設職員スタッフを含め約100名の係員に周知したことで、大会当日の進行がスムーズに流れた。宿泊できない参加者も0名ということでとても良い運営が行われたと感じる。

当日意見としても、研修テーマ、講演、シンポジウム首尾一貫してとても良かった、最近にない研修(大会)内容で、多くの示唆に満ちたご提言をいただいた等と好評であったことから、研修内容や運営上には支障はなかったとする。

ただ、レセプションについて、参加者よりレセプション時の立食パーティ形式が不評であり、大会実行委員会として残念であったが、しかしながら、参加者意見を真摯に受け止め、次回開催時には、年齢、時間、食事量など配分をもっと詳細に考慮する必要がある

### (3) 事後処理について

大会記録誌の作成や、各種経理事務、報告について、期限内に訂正に処理を行うことを確認した。

### (4) その他

矯正施設職員(刑務官)に対する教誨師の暴言について

今大会開催に際して、1人の教誨師から大会実行委員会事務局を担っていた矯正施設職員(刑務官)に対して、教誨師として極めて不適切な言動をなした件が起きた。

については、1人の教誨師の資質の問題として終わらすのではなく、教誨師全体の綱紀の粛正を促すきっかけとするべく、我々教誨師も再度初心に立ち返り、社会人として常識ある言動をとること、その上で宗教者として教誨活動に一層邁進することを確認した。